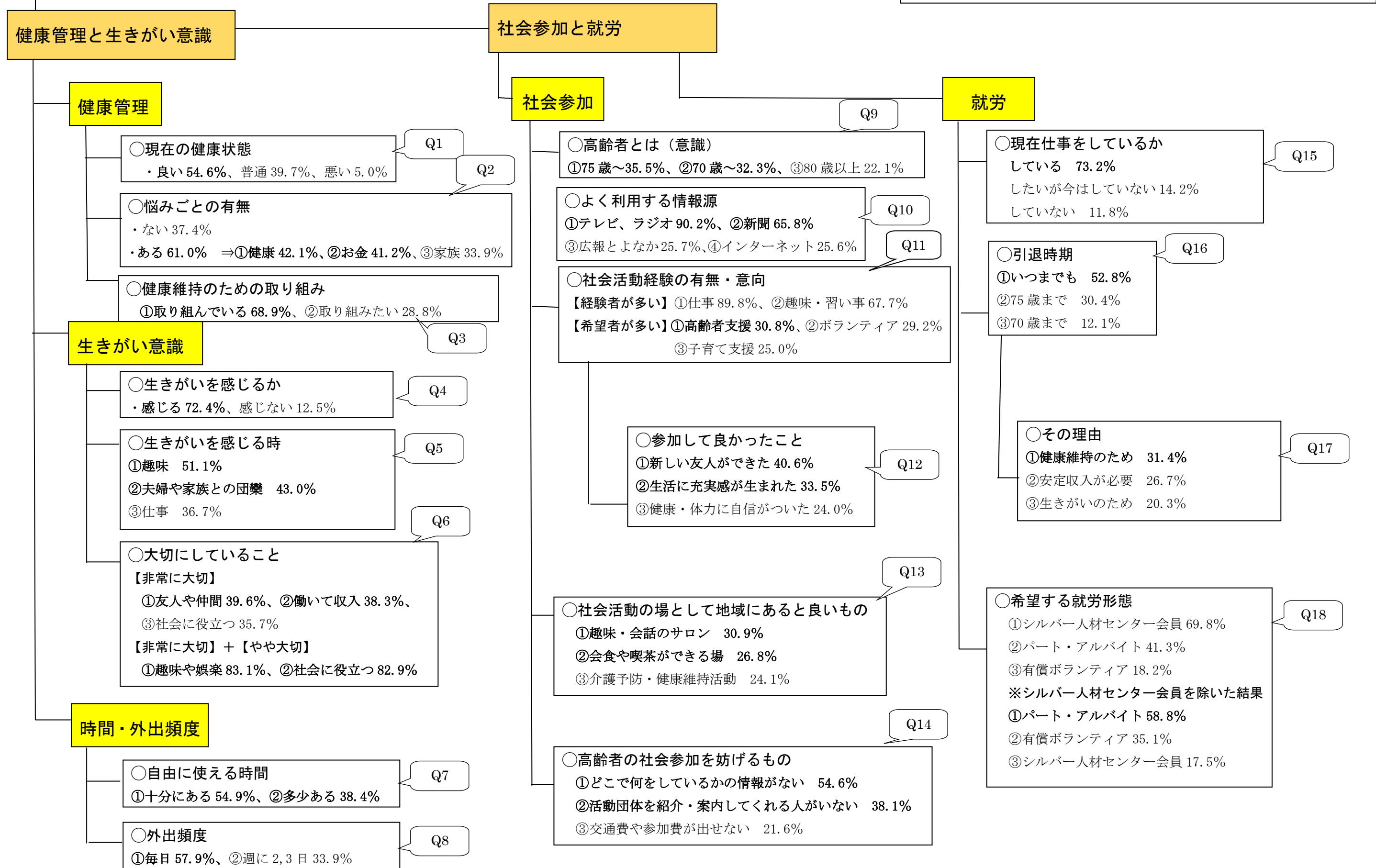


■高齢者対象アンケート 結果の要約

フェイスシート	性別	年齢	世帯構成
	男 60.9%	①70～74歳 34.6%	同居家族あり 81.6% ⇔ 一人暮らし 17.9%
	女 34.2%	②65～69歳 32.2%	⇒①1人 65.9%、②2人 24.3% 平均 1.4人
		③75～79歳 19.9%	⇒①配偶者 85.8%、②子 34.6%、③孫 4.9%

<実施概要>	
●実施時期	2016年11月中旬～12月中旬
●配布枚数	2110件
●対象抽出方法	シルバー人材センター、シニアワークセンターの保有リストから抽出、図書館等での配布等
●配布・回収方法	配布 郵送・図書館等での配布/回収 郵送
●回収率	900件/42.7%



健康管理

- 現在の健康状態 (Q1)
  - ・良い 54.6%、普通 39.7%、悪い 5.0% (Q2)
- 悩みごとの有無
  - ・ない 37.4%
  - ・ある 61.0% ⇒①健康 42.1%、②お金 41.2%、③家族 33.9%
- 健康維持のための取り組み (Q3)
  - ①取り組んでいる 68.9%、②取り組みたい 28.8%

生きがい意識

- 生きがいを感じるか (Q4)
  - ・感じる 72.4%、感じない 12.5%
- 生きがいを感じる時 (Q5)
  - ①趣味 51.1%
  - ②夫婦や家族との団欒 43.0%
  - ③仕事 36.7% (Q6)
- 大切にしていること
  - 【非常に大切】
    - ①友人や仲間 39.6%、②働いて収入 38.3%、③社会に役立つ 35.7%
  - 【非常に大切】 + 【やや大切】
    - ①趣味や娯楽 83.1%、②社会に役立つ 82.9%

時間・外出頻度

- 自由に使える時間 (Q7)
  - ①十分にある 54.9%、②多少ある 38.4%
- 外出頻度 (Q8)
  - ①毎日 57.9%、②週に2,3日 33.9%

社会参加と就労

社会参加

- 高齢者とは(意識) (Q9)
  - ①75歳～35.5%、②70歳～32.3%、③80歳以上 22.1%
- よく利用する情報源 (Q10)
  - ①テレビ、ラジオ 90.2%、②新聞 65.8%
  - ③広報とよなか 25.7%、④インターネット 25.6% (Q11)
- 社会活動経験の有無・意向 (Q12)
  - 【経験者が多い】①仕事 89.8%、②趣味・習い事 67.7%
  - 【希望者が多い】①高齢者支援 30.8%、②ボランティア 29.2%
  - ③子育て支援 25.0%
- 参加して良かったこと (Q12)
  - ①新しい友人ができた 40.6%
  - ②生活に充実感が生まれた 33.5%
  - ③健康・体力に自信がついた 24.0%
- 社会活動の場として地域にあると良いもの (Q13)
  - ①趣味・会話のサロン 30.9%
  - ②会食や喫茶ができる場 26.8%
  - ③介護予防・健康維持活動 24.1%
- 高齢者の社会参加を妨げるもの (Q14)
  - ①どこで何をしているかの情報がない 54.6%
  - ②活動団体を紹介・案内してくれる人がいない 38.1%
  - ③交通費や参加費が出せない 21.6%

就労

- 現在仕事をしているか (Q15)
  - している 73.2%
  - したいが今はしていない 14.2%
  - していない 11.8%
- 引退時期 (Q16)
  - ①いつまでも 52.8%
  - ②75歳まで 30.4%
  - ③70歳まで 12.1%
- その理由 (Q17)
  - ①健康維持のため 31.4%
  - ②安定収入が必要 26.7%
  - ③生きがいのため 20.3%
- 希望する就労形態 (Q18)
  - ①シルバー人材センター会員 69.8%
  - ②パート・アルバイト 41.3%
  - ③有償ボランティア 18.2%
  - ※シルバー人材センター会員を除いた結果
    - ①パート・アルバイト 58.8%
    - ②有償ボランティア 35.1%
    - ③シルバー人材センター会員 17.5%